

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	AI技術を用いた胸部単純写真の読影補助システムの開発研究
研究責任者	聖隷浜松病院 放射線科 増井孝之 コニカミノルタ株式会社 ヘルスケア事業部 竹村幸治
研究実施体制	当院およびコニカミノルタ株式会社
研究期間	2010年1月1日～2022年3月31日
対象者	当院 PACS に保存されている胸部単純写真で、呼吸器疾患の診断、あるいは、その除外のために撮像されたが症例が対象とします。
研究の意義・目的	医療現場で一般的に利用され、かつ撮影数が多い胸部単純写真は、簡便な撮影で一度に全体像の把握が行える一方で、読影者の習熟度により感度が大きく異なる事があります。早期発見が早期治療に繋がることは、患者様にとって大きな利益となります。当院では胸部単純写真のAI技術による診断の開発のため、後向き研究を行い、得られたデータを共同研究機関であるコニカミノルタ社と共有します。 共同研究の目的は、AI技術を用いた胸部単純写真の評価を行い、精度を検証した上で、その運用の確立することです。 将来的には構築されたAI技術を当院に導入することで、胸部単純写真の読影精度の向上に寄与すると思われま
研究の方法	対象患者について、胸部単純写真をretrospectiveに臨床医(放射線科、呼吸器内科等)とAI技術で評価した結果を比較し、診断精度の検証を行います。 今回得られたデータは、個人情報が見守られるように匿名化した状態で、共同研究機関 コニカミノルタ株式会社と共有します。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 放射線科 (氏名)増井孝之 TEL:053-474-2222(代表) 放射線科外来 9:00～17:00 平日